

特別活動学習指導案

題材名：学校給食と望ましい食習慣

授業日時 令和3年11月10日(水) 第3校時

[(2)オ 食の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成]

授業学級 3年A組

授業会場 3年A組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

より良い学校給食の時間にするために、学校給食の意義を認識する。

(2) 授業のポイント

- ・場面：学校給食の意義を認識する。
- ・活動：個人や学級の食習慣に関する現状を把握し、学校給食の意義について話し合う。

(3) 展開

過程	学習活動	◇教師の指導・支援 評価	時間
活動の開始	1. 食習慣に関するアンケートの結果を見る。	◇グラフなどを効果的に用いて、食習慣に関するアンケートの結果を見せ、個人や学級の食習慣の現状を把握できるようにする。 ◇9つのコ食について紹介し、コ食と給食を比較し給食への意識を高める。	10
	【議題】より良い学校給食の時間にするために、学校給食の意義について考えよう。		
活動の展開	2. ① 各班で、学校給食の意義について話し合い、全体共有する。	◇学校給食の意義を話し合う場を設ける。 ◇「皆で食を囲むことが楽しい。」「準備や片付けなどを、協力して行うことで、クラスメイトとより良い関係を築くことができる。」「バランスよく栄養素を摂ることができる。」などの考えを生徒の発言から確認する。	15
	② 各班で、より良い学校給食の時間にするために、意識したいことを話し合い、全体共有する。	◇残りの学校生活で、よりよい給食時間を過ごすために、学級で意識したいことは何か問う。 ◇「話すことはできないが、皆と食を囲むことができる楽しい時間を大切にしたい。」などの考えを生徒の発言から確認する。	15
活動のまとめ	3. 振り返りを行う。	◇本時の活動を振り返り、個人の意見を記入するようにする。 【評価】より良い学校給食の時間にするために、学校給食の意義を認識している。 (発言・ワークシート)	10